



令和3年1月5日
海上保安庁

海賊対策のため巡視船えちごを派遣します

～インド太平洋海域の法の支配に基づく自由で開かれた
海洋秩序の維持・強化を目指して～

海上保安庁は、東南アジア周辺海域における海賊対策及びフィリピン沿岸警備隊との連携訓練を実施するため、令和3年1月8日から約1か月間、巡視船「えちご」をフィリピン周辺海域に派遣します。派遣中は、公海上でのしゅう戒を実施するほか、連携訓練を通じてフィリピン沿岸警備隊との連携・協力関係の強化を図ることとしております。これらの取組を通じて、**インド太平洋海域の法の支配に基づく自由で開かれた海洋秩序の維持・強化**に貢献します。

海賊をはじめとする海の安全を脅かす脅威に対して、法の支配に基づく自由で開かれた海洋秩序を実現することは、地域の平和、安定を支える上で不可欠なものです。海上保安庁では、海賊対策として、平成12年から東南アジア周辺海域に巡視船を派遣しています。

フィリピン周辺海域を含めた東南アジア周辺海域における海賊等事案は、昨年9月末時点で、既に一昨年の発生件数を上回る状況にあり、コロナ禍にあっても海賊等事案への対処の取組を沿岸国とともに継続していく必要があります。

なお、新型コロナウイルスの影響により、外地には入港せず無寄港で実施します。

1 派遣巡視船

新潟海上保安部所属

巡視船えちご

(総トン数3,100トン、ヘリコプター1機搭載)



2 連携訓練等概要

フィリピン周辺海域においては、昨年1月にも船員の誘拐を目的とした海賊・武装強盗事案が発生していることを踏まえ、フィリピン南部のシブツ海峡において、フィリピン沿岸警備隊の巡視船と会合し、連携訓練を実施予定。

※フィリピン周辺海域における海賊・武装強盗事案発生件数(IMBレポート値)

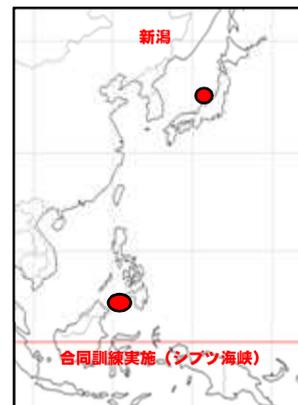
平成30年10件、令和元年5件、令和2年(9月末時点)8件

3 派遣日程

令和3年1月 8日(金) 新潟港出港/出港式典

1月20日(水) フィリピン沿岸警備隊との連携訓練
(訓練予備日:1月21日(木))

2月 2日(火) 新潟港入港



【参考】

	
フィリピン沿岸警備隊との連携訓練 (バシラン海峡) (平成30年11月)	インド沿岸警備隊との連携訓練 (令和2年1月)

平成30年度及び令和元年度における巡視船派遣の状況